

いしおか

# 市議会だより



第1回定例会

新庁舎建設工事の契約など

市長提出議案

43件を可決

2~3ページ

一般質問

4~9ページ

17人が登壇

議案質疑

9~10ページ

常任委員会の活動

10ページ

第59号

ぎかい  
広報紙

平成29年6月1日発行

# 新庁舎建設工事の契約など

## 43議案をすべて可決

2月21日から3月16日に開催した平成29年第1定例会では、「平成29年度石岡市一般会計予算」をはじめとする各会計予算や、新庁舎建設工事に係る「工事請負契約の締結」など、市長から43議案が提出されました。

(3ページ参照)



### ●平成29年度予算

平成29年度の予算編成では、市長から「石岡ふるさと再生プロジェクト」の仕上げの年となり、「将来にわたるまちづくりを推進するため、選択と集中による事業規模の見直し、重点施策への積極的な予算配分等により、めり張りをつけた予算編成を行った」と説明がありました。

議会では、平成29年度各会計予算を集中して審査するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたり審査を行いました。(予算特別委員会での主な質疑11ページ参照)

### ●平成28年度一般会計補正予算

議案第12号一般会計補正予算(第7号)は、15億8035万7000円を減額し、歳入歳出総額を303億5643万2000円とするもので

歳出の主な内容として、総務費では、新庁舎建設工事の入札時期の遅れや外構工事費の事業費確定に伴う、新庁舎建設事業17億1247万6000円の減、ふるさと応援寄附金の申し込み件数の増加に伴い記念品代等を増額する、ふるさと応援寄附経費600万円の増、国庫支出金等の額の確定に伴い生活保護費等国庫負担金や子ども子育て支援交付金の返還金などを増額する、過誤納還付金1億2326万6000円の増。

民生費では、自立支援医療給付費の不足が見込まれることから増額する、障害者自立支援給付事業2809万6000円の増、利用児童数の増加から民間保育運営委託料等の不足が見込まれることから増額する、保育等運営経費5747万7000円の増などです。

### ●簡易水道事業決算

議案第21号は、石岡市簡易水道事業が湖北水道企業団に10月1日付けで事業統合されたことに伴う決算認定議案です。決算特別委員会に審査付託され、3月2日に委員会を開催しました。

審査では、収入未済額のうち石岡市一般会計が引き継ぐ、平成25年度以前分の今後の取り扱いなどについて質疑があり、執行部からは、特別会計の廃止に伴い、一般会計の未収金の扱いになること、受益者の負担の公平・公正性が損なわれないように収納に努めていくことが答弁されました。

### ●新庁舎建設工事

議案第44号は、新庁舎を建設する工事請負契約を締結するもので、契約金額は44億8200万円、契約の相手方は、フジタ・平成建設特定建設工事共同企業体です。平成30年10月31日までの工期を予定しています。

今回市長から提出された議案は、各委員会に付託して審査を行いました。本会議で採決の結果、43議案を原案のとおり可決(認定)しました。

## 第1回臨時会

### 新ごみ処理施設の整備・運営にかかる負担金

1月25日に開催した第1回臨時会では、市長より、平成28年度一般会計補正予算(第6号)が提出されました。

霞台厚生施設組合が新広域ごみ処理施設の建設と20年間の運営を一括して発注する入札公告を行うため債務負担行為を設

定したことに伴い、構成する4市町についても負担割合に応じた負担金の債務負担行為を設定するものです。限度額は108億1847万円に消費税及び物価等の変動に伴う増減額を加算した額、設定期間は平成28年度から平成52年度までの25年間で

議案の説明を受け、当市の財源内訳や効果などについて質疑があり、市の負担額は建設分51億9155万1000円、運営分56億2691万9000円であり、震災復興特別交付税や合併特例債等の有利な財源を活用し最大限に算入された場合、建設費の自己財源による負担額は約6億円程度と試算されること、統合により運営にかかる単年度あたりの負担額にも大きな削減効果があることなどが答弁されました。

提出された議案は、採決の結果、原案のとおり可決しました。

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。

石岡市議会検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会



## 議案の審議結果

**第1回臨時会** ※第1回臨時会(1月25日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第1号	平成28年度石岡市一般会計補正予算(第6号)	原案可決

**第1回定例会** ※第1回定例会(2月21日～3月16日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第2号	平成29年度石岡市一般会計予算	原案可決
議案第3号	平成29年度石岡市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第4号	平成29年度石岡市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第5号	平成29年度石岡市駐車場特別会計予算	原案可決
議案第6号	平成29年度石岡市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第7号	平成29年度石岡市霊園事業特別会計予算	原案可決
議案第8号	平成29年度石岡市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第9号	平成29年度石岡市介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第10号	平成29年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第11号	平成29年度石岡市水道事業会計予算	原案可決
議案第12号	平成28年度石岡市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第13号	平成28年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第14号	平成28年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第15号	平成28年度石岡市駐車場特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第16号	平成28年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第17号	平成28年度石岡市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第18号	平成28年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第19号	平成28年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第20号	平成28年度石岡市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第21号	平成28年度石岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第22号	石岡市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第23号	石岡市議会議員及び石岡市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第24号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第25号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第26号	石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例を制定することについて	原案可決
議案第27号	石岡市教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の臨時特例に関する条例を制定することについて	原案可決
議案第28号	石岡市職員配偶者同行休業条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第29号	石岡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第30号	石岡市税条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第31号	石岡市学童保育事業条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第32号	石岡市八郷総合運動公園条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第33号	石岡市運動広場等条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第34号	石岡市朝日スポーツ交流施設条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第35号	石岡市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第36号	石岡市農業者トレーニングセンター条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第37号	石岡市朝日里山ファーム条例を制定することについて	原案可決
議案第38号	石岡市石岡駅東口交通広場駐車場条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第39号	市道の認定について	原案可決
議案第40号	市道の認定について	原案可決
議案第41号	市道の認定について	原案可決
議案第42号	市道の変更について	原案可決
議案第43号	市道の廃止について	原案可決
議案第44号	工事請負契約の締結について(石岡市新庁舎建設工事)	原案可決

# 平成29年度に事業実施される「石岡ふるさと再生プロジェクト」

## 文化財の保護・活用



すすむ 山本 進  
やまもと

問 「地域の魅力アッププロジェクト」では、文化財の保護・活用推進のため530万4000円の予算が計上されていますが、内容について伺います。

文化財の文化観光への活用の観点から、建造物の内装を変えるなどして商業施設等の新しい機能を付加することが出来れば、公開の機会が拡大し、文化財の魅力を広く伝えることができると考えます。そこで、文化財の保護と活用の両立を目指すうえで、課題を伺います。また、郷土教育への活用の観点から、数多くの文化財を有し豊かな歴史を持つ当市の魅力を、学校教育や生涯学習にどう生かしていくか伺います。

答 市内には国指定史跡の建造物が6件ありますが、このうち常陸国分寺跡と舟塚山古墳について平成29年度に予算化し、保存活用計画に着手します。

文化観光への活用ですが、指定文化財の場合は、現状の変更に許可を受けする必要がありますが、登録有形文化財の場合は届出制となっており、文化財を緩やかに守りながら観光資源等として活用することを想定しています。

郷土教育への活用ですが、学校教育では「ふるさと学習」を実施しており、今後、よりすばらしい取組につながるよう各学校に働きかけていきたいと思えます。また、歴史の魅力を伝えるべく、生涯学習的な環境づくりも大切であると考えています。



たかお 石橋 保 卓  
いしはし

問 空家対策特別措置法が施行されてから2年が経過しますが、当市では空家に対する具体的な対策が進んでいないように思います。市内には倒壊しそうな家屋が何棟かありますが、無人の期間が長くなればなるほど劣化が激しくなり、周辺環境への影響も大きくなってきますので、早急な対応が必要ですが、その中で、市内の特定空家等の把握状況と、これまでの協議内容を伺います。また、今後、市で対応していくに当たり、どのような基準で特定空家と判断し、いずれの機関が指定する

## 空家対策

### 周辺への影響を考慮し早急な対応を

また、早急な対応が必要ですが、その中で、市内の特定空家等の把握状況と、これまでの協議内容を伺います。また、今後、市で対応していくに当たり、どのような基準で特定空家と判断し、いずれの機関が指定する

のか伺います。さらに、対策計画の策定時期について伺います。

答 当市では、特別措置法に基づき石岡市空家等対策協議会を設置し、昨年11月に第1回の会議を開催して対策計画の説明やスケジュールを協議しています。また、国土交通省のガイドラインに沿って4項目の基準を設けて調査し、倒壊の恐れや適切な管理が行われていない特定空家の候補は286件ありました。この結果に基づき、今後、協議会で意見をいただきながら判断していきます。対策計画については、平成29年7月の策定を目途としています。

市民の生活の安心安全、衛生上、景観上、保安上大変影響が大きくスピードを要求される内容ですので、計画を着実に立て、対策を考えていきます。

### その他の質問事項

- 石岡駅周辺整備事業
- 街路整備及びそれに伴う環境整備

## 石岡市のブランド力を高めるための取組 今後の情報発信のあり方



あかね 田代 茜  
たしろ

問 人口減少対策の一つとして、ふるさと再生達成のため、市のブランド力を高めることは非常に重要です。私は、当市に住む市民が地元の誇りや自慢をしっかりと認識し、それを発信してくれることが、石岡ブランド確立のため一番有効な手段であると考えます。そのために行政は、市の特徴や個性を明確にし、行政と市民が共通イメージを認識するように働きかける必要があります。そこで、ブランド向上のために市の魅力や取組をどのように発信しているのか伺います。さらに、今後の情報発信のあり方について伺います。

答 当市では、「石岡市情報戦略指針」を定め、適時、適切かつ積極的な情報発信に取り組んでいます。また、1都5県での認知度が18%と低かったことから、認知度向上に向けた取組が必要であると考え、平成29年度に映像コンテストを実施し、新たな市の魅力の発見とブランドイメージの向上につなげたいと考えています。市民に対する情報発信としては、さまざまな情報発信ツールを活用して当市の優位性や地域資源を再認識していただき、郷土愛や誇りの醸成を図っています。市が有する魅力ある地域資源を市民すべてが共有し、他市に負けないふるさと石岡の魅力として自らが発信できるよう、積極的な情報発信に取り組んでいきます。

## 公衆無線LANの環境整備

公共施設への整備をどう進めるか



いげる 茂  
さくら い 井 櫻

**問** 日常生活を営む上でネットワークは携帯電話や企業活動などに幅広く活用されており、特に無線LANは、行政としても観光や防災など幅広い活用が期待されるところです。災害時の情報伝達手段としても有効であり、国は整備を積極的に進める方針を示していますので、当市としても国庫補助制度の活用も含め、集客や行政サービスの向上につながるよう整備を進めていただきたいと考えています。そこで、市内における公衆無線LANの整備状況、また、公衆無線LANの可能性をどのようにとらえ、公共施設等への整備をどう進めていくのか伺います。

**答** 公共施設の公衆無線LANは、まちかど情報センターと茨城県フラワーパークの2か所で運用されています。観光情報の収集や情報発信への活用などの効果だけでなく、災害時も情報が容易に取得できる有効な通信手段であることから、各自治体で急速な整備が進んでいます。当市としても国内外からの観光客の誘客や市民サービスの向上を図るため、石岡市公衆無線LAN整備検討案を取りまとめ、駅観光案内所や市役所本庁舎など計9か所を当初整備施設として、早期整備に向けた取組を進めています。今後、有利な整備手法について検討を進めていきたいと思っています。

**その他の質問事項**  
●スズメバチの駆除 ●農業委員会法の改正に伴う取組



お 忠 口 関  
せき ぐち ただ

## 観光産業の振興

市内周遊観光に力を入れるべき

**問** 観光振興計画の3つの柱、地域の特性を活かした観光エリアの魅力アップ、滞在期間の長期化促進のための周遊観光の推進、石岡ブランドの確立とPRについて、それぞれ進捗状況を伺います。私は、中でも市内周遊観光に特に力を入れるべきと思いますが、今年度の事業成果について伺います。また、石岡市でしか見られないツアーとして、茨城県畜産センターにある巨大パラポラアンテナも観光の目玉に入れているように感じています。しかし、三方が木々に囲

まれているため間伐などの整備が必要になると思いますが、見解を伺います。

**答** 観光振興計画の進捗状況ですが、観光エリアの魅力アップでは、里山景観の保全活用や石岡のおまつりに関係する事業など13事業が、周遊観光の推進では、交通アクセスの強化など8事業が、石岡ブランドの確立とPRでは、いしおかファンクラブの設立やふるさと大使の起用など10事業が進行中です。なお、今年度の市内周遊観光の取組として、食を前面に打ち出したモニターツアーを実施いたしました。また、パラポラアンテナ周辺の山林整備については、現場が広大な面積を有していることもあり、管轄する県等と協議調整を進めていきたいと考えています。

**その他の質問事項**  
●職員の公務中の運転マラル ●スポーツイベント事業

## 八郷中学校のグラウンド改修整備事業

スピード感をもって対応を



いち こう 井 川 幸

**問** 八郷中学校のグラウンドは、水はけが悪く、雨が降るとぬかるみの中で工面しながら運動、クラブ活動をしている状況です。平成28年第3回定例会で対策について質問した際には、生徒がより快適に使えるよう、現場の状況を踏まえて効果的かつ最善の方法を検討していくとの答弁がありました。スピード感などを通じて頑丈で立派な体づくりをするには、教育の上でも非常に重要なものであり、子どもたちが一刻も早くグラウンドを安心して使えるよう、スピード感をもって対策を講じるべきと考えますが、今後の取組を伺います。

**答** 八郷中学校のグラウンドは、雨天時における水たまりの状況や暗さよ排水の効果について、関連部署からも意見を得ながら、改修方法の協議を重ねてきました。しかし、これまで暗さよ排水の布設や砂を入れるなどの対応をしてきましたが、明らかに効果がありません。そのため、専門業者による詳細な調査をすることとなりました。今後は粒度試験やボーリングによる地盤調査、透水試験などを実施し、その結果を踏まえ、実施設計並びに改修工事について予算を関係部と協議を行い、早期に着手できればと考えています。

**その他の質問事項**  
●公共交通のあり方

### JR石岡駅周辺整備

#### 住民の意見を反映させることが重要



まさよし 松 豊 小

問 JR石岡駅の橋上化が昨年完成し、西口の整備が進められています。工事が進むにつれ、周辺住民や市民から要望が寄せられています。そこで、周辺住民への説明会や懇談会などどのような行われてきたのか伺います。また、その都度意見を聞き反映させていくことが重要であると思いますが、考えを伺います。

明会を開催しています。本来であれば事業着手前に周辺の方を対象に説明会を行うべきところでしたが、機会を逸してしまい大変申し訳なく思っています。代わりとはいえないですが、駅前ロータリーの整備工事発注後に、駅前に計画平面図等を掲示しました。横断歩道や信号機等については、供用開始後、利用していく上で不具合等が生じることのないよう、施工状況を監視しながら安全性の確保に努めていきます。

具体的には、駅前の道路形態や、工事により信号や横断歩道がなくなり不便であるなどの意見や要望を聞きますが、検討できないか、見解を伺います。

答 平成23年に国府地区公民館、八郷総合支所において、事業概要等の説

**その他の質問事項**  
● 公害に関する苦情と対策  
● 茨城租税債権管理機構と市の滞納対策の改善及び生活困窮者に対する対応  
● 露台厚生施設組合の新処理施設建設にともなう108億円の債務負担行為設定と市の財政運営に与える影響



やすし 谷田川 泰

問 市長が示した29年度予算は、市制施行以来最大の321億6000万円、ふるさと再生プランの仕上げの年として、市長の公約を実現する強い意志が現れているものと思えます。市長の公約はふるさと再生プランに反映されていると思います。就任からの3年間でどの程度達成できたか、その進捗状況について伺います。

さらに、3年間を振り返り、これからのような考えて進んでいくのか、今後の市政の方向付けについて伺います。

### ふるさと再生プランの進捗状況

#### 市長公約はどの程度達成できたか

答 市長公約は、任期と連動して策定した「石岡ふるさと再生プラン」に反映し進捗管理しており、特に重点的に実施する施策はリーディングプロジェクトに位置付け、スピード感を持って取り組んできました。26年度から実施している新婚世帯・子育て世帯への家賃助成やランドセルの支給、27年度には生涯現役社会推進条例の制定、新年度からは小学校第3子以降給食費の無料化の実施など、公約の約8割の施策が進捗している状況です。

本年はふるさと再生の仕上げの年度になり、石岡のさらなる飛躍に向け、将来を見据え、確実に事業を実施し、ふるさと石岡で市民が夢を育んでいけるよう、オンラインワンのまちづくりに向けて諸施策に取り組み、効果的な事業展開に努めていきたいと思えます。

**その他の質問事項**  
● 市内の旧町名への復活

### 石岡市の公共施設の電気料金の節約 空調設備制御システム導入による電気量抑制

が、お考えを伺います。



ゆき 井 信 櫻

問 2016年の4月に高圧、特別電力の料金契約が全面的に自由化されました。競争の原理を働かせ、石岡市が少しでも得をする方策をとっていただきたいと思います。

特別高圧電力等の電気料は、年間で1番使った電気が基準となり料金が決定しますが、日中電気をたくさん使い夜は電気を使わないような施設に関しては、電気量を上げないシステムを取り入れることにより、契約電力が相当下がるとのことです。新庁舎の電気量で4割から7割という大きなウエイトを占める空調設備にこのデマンドシステムを取り入れることで削減効果が期待できます

**その他の質問事項**  
● 小中高校生が乗る自転車の安全対策  
● 鳥獣被害対策推進の取組

# 小中学校の校舎外トイレ

## 老朽化への対応と安全性の確保



ひろ ちかだ ひろ ます ち 徳 増 千

問 市内小中学校の校舎外トイレは、建築後長い年月が経過し、老朽化が進んでいます。ある小学校の校舎外トイレは、男女が分かれているものの、入口が1つであるため、「1人では入らないように」との張り紙があります。その小学校は体育館にトイレがないため、そこを使用せざるを得ませんが、まわりに金網があるだけで脇の施設からすぐに入れてしまう状況で、非常に危険です。そこで、教育委員会として学校に対しどのようなトイレの管理、指導をしているのか。安全性を保つためにどのように取り組んでいくのか伺います。

答 老朽化しているトイレ管理については、毎月1回の学校安全点検、教職員による毎朝の見回りの実施により、トイレの水漏れ、あるいは便器の破損など、トイレを含む施設の現状把握に努めており、破損等を発見した場合には、順次、修繕等を行い対応しています。

ご指摘のあった学校のトイレは、男女の表示がなく、中が暗い、脇の施設からすぐに入れてしまうという状況であったので、それらを解消すべく、色の塗り替えやライントをつけるといった対応に取り組んでいきます。

### その他の質問事項

- (株)E教育企画に対する「空き店舗等活用支援事業費補助金」返還の進捗状況●各部署における職員の出勤時間、退勤時間の管理



たま づくり よし み 玉 造 由 美

# 高齢ドライバーの免許返納にもなう支援策

## 返納後の移動手段の整備が求められる

問 8年後には団塊の世代が75歳以上となり、高齢ドライバーが増加しますが、高齢者を交通事故の被害者や加害者にさせないため、運転免許の自主返納を促す施策が必要ではないかと考えます。そこで、市の取組について伺います。

答 免許返納に係る取組として当市では、石岡地区交通安全総決起大会などで啓発チラシを配布し、周知しています。また、関係機関と連携し、引き続き交通安全の啓発活動を展開してまいります。

県内では29の自治体で、自主返納者に対する公共交通機関利用の優遇制度を取り入れていますが、当市でも、免許返納後の高齢者の移動手段の整備、充実が求められると思います。そこで、免許返納者に対する

返納者に対する乗合いタウンメイトの活用については、利用者の増加を一方では、民間交通事業者への圧迫とならないよう配慮すべきとも考えます。そのため、自主返納者に対する公共交通機関利用の優遇制度は、地域の公共交通網のあり方や広域連携の取組などを含め、今後策定を予定している計画の中で十分に検討していきたいと考えています。

### その他の質問事項

- 生活支援体制整備事業●同居高齢者の見守り事業●受動喫煙防止対策

# 交通安全対策

## 事故の多く発生する場所の対策は



むら かも やす みち 村 上 泰 道

問 市内の交通事故の現状として、どのような場所ですら事故が起きているか、また、事故の発生回数が多い箇所の情報を得たいか、どのような対応をしているか、伺います。

答 優先的な整備が必要ではないかと考えますが、見解を伺います。

答 交通事故の発生場所としては、信号機のない交差点で左右の確認がしづらい場所や、変則的な交差点で、複数回事故が起きていると推測されることが多いところについては、関係機関に情報提供を行って安全対策に努めています。

ご指摘の場所は、国体の開催場所付近であり、現在も大きな大会などが開催されていますので、今後、交差点の改良や信号機等の設置も含め、関係機関への要望や調整を進めていきます。

### その他の質問事項

- 石岡市における移住・定住促進政策●市所有地の活用

教育行政

学校統合再編事業の取組



ひし 菱 和 幸

問 平成30年4月に石岡中学校と城南中学校の統合再編がありますが、現状での課題や問題点について伺います。また、通学路の危険箇所など教育委員会が拾えていない声について、なるべく早い時期に保護者や地域の方も含め、課題をクリアにして、最終的には石岡中学校に入学できて良かったと言ってもらえるような学校整備をしていただきたいと思いますが、考えを伺います。

答 石岡中学校と城南中学校の統合再編に向けた課題については、施設等の改修工事や環境の変化への対応や心のケア、生徒の通学時の安全確保などがありますが、まだ拾い切れていない課題についても今後継続して検討し、生徒、保護者、地域にとつて統合再編をして良かったと思えるよう努めてまいります。

これからの時代は知識の習得だけでなく、知識を使い新たな問題を発見し、解決する力が求められています。本年度からスタートしたふるさと学習でもこのアクティブラーニングの視点を取り入れており、今後も積極的に取り組んでまいります。

その他の質問事項

- 平成28年度の総括並びに29年度の市政運営 ●八郷地域の安定的な水の供給を確保するための施策 ●「道の駅」の整備 ほか

石岡市真家地区採石場跡地埋め戻し

市が主体となって今後の対応を



おお 和田 ひろ 樹

問 真家地区の採石場跡地は、県からの砕石法に基づく災害防止命令により、事業者が防止工事を施工、10月にその工事が完了し、11月1日付けで災害防止命令が解除されました。平成28年第3回定例会で、この事業については市の対応を質問した際には、事業主体が県であり、市は県とのパイプ役を担い工事の推移を見守りたいたとの答弁がありました。現在、工事が完了し、命令が解除されたことで、市が主体となって県や周辺市と連携し、情報の共有化や災害等の防止やその対応のため

め指導・監督にあたっていく必要があると思います。今後の取組について伺います。

答 真家地区の採石場跡地に係る災害防止工事は、12月初旬に事業者及び県から文書により完了通知があり、今後は新たな事業者が土地の維持管理、一部運営されている太陽光発電施設を含め、責任をもって対応していくとの報告を受けました。市としても、県や近隣市とそれぞれ情報の共有や住民の相談に適切に対応できるよう努めるとともに、現場で災害等が発生した場合には、管理する事業者が原状回復するとの取り決めを文書でするかなどについて協議していきたいと思っています。

その他の質問事項

- 認知症の支援 ●子ども子育て支援に関する給付費支給

地域の振興と活性化及び観光・交流施設

ウインターイルミネーションの効果



かつ 村 たか 孝 行

問 茨城県フラワーパークのウインターイルミネーションについて、2年目となる今回は、観光バスも来ており、多くの方が来場したと聞きます。そこで、ウインターイルミネーションの成果と、他の観光施設への波及効果について伺います。

答 期間中の昼・夜を通しての入園者数は4万3478人、実施前の26年度と比較して約10倍となり、冬季の誘客対策として大きな効果がありました。また、ゆりの郷に立ち寄るといった波及効果もあったものの、地域の食堂などへの波及効果は課題だと考えています。

次回に向けた取組としては、光のトンネル、エリア拡大などテーマ性や滞在性を高め、限られた予算の中で最大の効果を生んでいくような飾り付けをしていきたいと考えます。ご提案のボランティアの活用は、リピーターを作る意味でも効果的と考えますので、実施していきたいと思えます。飲食物の提供等については、ニーズや売り上げの状況を検討材料として、拡充に向けて検討していきます。

# 平成29年度市政運営に関する所信と施策概要

## 石岡のおまつり魅力アップの内容



いけだまさふみ  
池田正文

**問** 第3子以降の小学校の学校給食費を無料化するとのことですが、根拠となる要綱の整備はどのようなになっているのか伺います。また、公平性の観点から、例えば給食費等の滞納がある世帯に対してどのような対応をとっていくか伺います。

**答** さらに、「観光・交流推進プロジェクト」の石岡のおまつり魅力アップでは、交流人口60万人を目指すとしていますが、この高い目標を達成するため、予算や人員の確保、駐車場や公共交通機関との連携についてどのように考えているのか伺います。

**答** 小学校第3子以降給食費の無料化は、子育て世代の経済的負担の軽減に寄与するものです。現在、要綱の調整を進めており、対象となるのは、当市に住所を有し、子3人以上養育し、給食費に未納がないこととしていますが、既に導入した自治体で所得制限を設ける例などもありますので、総合的に協議していきたいと思えます。

石岡のおまつり魅力アップでは、GPSを用いた山車等の位置情報提供により見学環境を向上させ、交流人口の増加を図りたいと考えます。BRT等を生かしたパークアンドライドや、ごみの収集・清掃のボランティアによる支援に取り組むことができれば、限られた予算の中での目標達成も可能ではないかと考えています。

## 上曾トンネルの早期着工

### いつごろ事業に着手できるか



たかののりよ  
高野 要

**問** 上曾トンネルの整備については、実施主体である県において早期着工を求める請願が採択されましたが、当市議会では早期完成や着工を求める決議を可決したにもかかわらず、当市のその後の動きが見えていない状況です。上曾トンネルは、市が発展する大きな起爆剤になるもので、市が流通の拠点となるトンネルをつくることは、私の願いでもありません。そこで、早期着工に向けた進捗状況を伺います。また、実施には合併特例債の活用が必要だと思いますが、財源の確保はできたのか

か、また、いつごろ事業に着手できるのか、見解を伺います。

**答** 上曾トンネル整備は、桜川市と勉強会を重ねており、2月に合併市町村幹線道路緊急整備支援事業の新規認定が受けられるのか確認するため、県知事に対して要望書を提出しました。また、合併特例債予定事業のうち、新ごみ処理施設整備事業について、震災復興特別交付税が充当される見込みであることから、その充当分を他の事業に活用することが可能となります。事業着手の時期については、事業化に向け、合併特例債関係の調整や補助金の申請、新市建設計画等の見直しなどを行うことなるため、早くても一、二年程度の期間を要すると考えています。

なるもので、市が流通の拠点となるトンネルをつくることは、私の願いでもありません。そこで、早期着工に向けた進捗状況を伺います。また、実施には合併特例債の活用が必要だと思いますが、財源の確保はできたのか

**その他の質問事項**  
●生活保護者への対応 ●石岡市長会の視察 ●契約の透明性の確保

## ●議案第32号 石岡市八郷総合運動公園条例の一部改正 施設使用料全額免除の解除理由

### 小松豊正

**問** 今まで市内居住者に無料とされていた多目的広場、武道館、ターゲット・バードゴルフ場使用料を有料化することは、茨城国体、東京オリンピックを控え、スポーツに関心を持ちスポーツ人口が増えていく現状に逆行すると考えます。市民が大いに汗を流し、体を鍛えて社会に貢献してもらえよう、使用料を無料に変えていくべきと思いますが見解を伺います。

いは、施設を利用する対価として徴収すべきものと考えており、施設の改修や新たな施設整備のためにも、受益者負担をお願いするものです。また、青少年の育成、生涯教育においてスポーツは欠かせないものであることから、今回の料金表には、高校生以下の料金区分を設定し、できるだけ子どもたちに負担がないように配慮しています。また、現在、スポーツ少年団や市の小・中学校の体育連盟や体育協会主催のスポーツ大会、市内公立小・中学校の学校行事などで施設を使用する場合には無料としており、今後同様に取り扱っていきたいと思えます。

**答** 合併後10年以上経過した現在も、市内の同一施設で有料施設、無料施設がある不均等を解消し、石岡地区の有料体育施設との一体化を図るため、全額免除の解除という形で有料化するものです。体育施設の使用料につ

**その他の質問事項**  
●学童保育事業条例の一部改正 ●石岡市運動広場等条例の一部改正 ●朝日スポーツ交流施設条例の一部改正 など

● 議案第25号 特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例

## 石岡市地域おこし協力隊の内容

### 櫻井 茂

問 総務省が進める地域力の創造、地方の再生に向けた事業の1つである「地域おこし協力隊」の設置にあたり、その目的と活動内容を伺います。

さらに、隊員の雇用条件について伺います。

答 地域おこし協力隊は当市の豊かな地域資源、地域産業を活用した田舎体験やふれあい交流などの各種の地域協力活動に従事していただきながら、当市への定住、定着を図ることを目的として、東京圏をはじめとする都市住民など、地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図る活動です。活動内容としては、中心市街地活性化、観光交流の推進、農林業の推進、移住定住の推進に関する4つの分野で募集をしていま

す。活動の具体的な内容は、それぞれの協力隊員とよく相談し、詳細をつめながら業務を実施していく予定です。

隊員は非常勤特別職として任用し、原則として8時半から17時15分の時間内で、週29時間以内の勤務時間としています。勤務時間が夜間や土日等の勤務も発生すると考えられますので、所管課の職員同様の勤務体制を確認していきたいと思います。また、職務に必要な備品については、市の予算の範囲内で購入し、公用車などの活動に資する市の備品についても、一定程度使用させることを想定しています。



## 常任委員会の活動

● 石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもつていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、平成29年第1回定例会での各委員会の活動内容を報告します。

### ● 総務委員会

#### 補正予算の審査

3月10日に開催した当委員会では、新庁舎建設工事に係る工事請負契約の締結についてなど、付託された議案11件の審査を行いました。

一般会計補正予算の議案中、ふるさと応援寄附金は、寄附目標額を上回ったため、予算額を3億6000万円に増額し、それに伴う事務経費も600万円増額するものです。委員からの「現在、寄附金の返礼品が各自治体で高価なものとなっており、是正措置が検討されているとの報道があるが、当市の返礼品に対する今後の考え方はどうか」との質疑に対し、「返礼品の本来の考

### ● 経済建設消防委員会

#### 下水道事業等経営戦略

3月13日の当委員会では、朝日里山ファーム条例制定の議案など、付託された議案11件の審査を行い、いずれも原案可決すべきものと決しました。

所管事務として調査した下水道事業等経営戦略では、「国が示すガイドラインに沿って、今後も下水道サービスを持続的・安定的に提供するために平成37年度までの10年間の計画を策定する」と説明があり、委員から「安定的に継続して取り組むため、収支をしっかりと把握し、経営戦略を十分活かしていただきたい」との意見が出されました。

### ● 教育福祉環境委員会

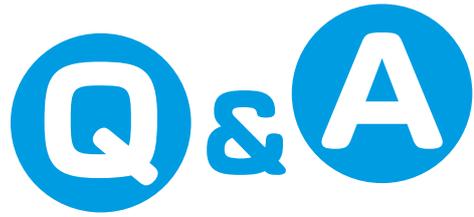
#### 議案の審査

3月9日の当委員会では、一般会計補正予算など、付託された議案12件の審査を行いました。

石岡市八郷総合運動公



# 平成29年度予算



予算特別委員会では、各会計予算について、次のような質問が行われました。

**Q** 映像コンテスト実行委員会委員報償22万5000円と、映像コンテスト賞金46万円の内容について伺う。

**A** 映像コンテストの円滑な事業推進と応募作品の適切な審査を行うため、職員と外部有識者等による実行委員会を立ち上げてコンテスト全体の適切な事業運用、管理を行っていくための経費です。また、審査結果に基づき、入賞者への副賞として賞金を予定しています。

**Q** 区運営補助金335万円が計上されているが、市全域で活用できる新たな制度設計がされているか。

**A** 公平な補助制度を確立するため、8地区の区長会長と意見交換を実施してきましたが、さらに意見交換を行い、理解を得られるよりよい制度を構築するため、今回は現行制度のまま1年延長することとしました。

**Q** 通勤・通学特急券購入費補助金の予算化にあたり、どのように利用者の要求をリサーチし、検討してきたか。

**A** 住民アンケートの結果、通勤の不便さが転出の大きな要因であったことから、特急券補助の検討を進めてきており、県内では初めての試みです。

**Q** 国民宿舍管理運営費の施設改修工事357万7000円、施設用備品105万1000円の内容について伺う。

**A** 施設改修工事では、脱衣所の天井改修と、中ホール天井の雨漏りの改修工事を予定しています。また、施設用備品として、故障している客室エアコンを3部屋分取り替えていく予定です。

**Q** 公園維持管理経費の石岡駅周辺整備関連工事5800万円の工事内容について伺う。

**A** ステーションパークの改修工事を行うもので、建築工事として1階部分の内装の改修、サイン看板の設置、土木工事として地盤補強や園路広場整備工事などを予定しています。

**Q** 小学校第3子以降学校給食費の無料化により、歳入はどのように計上されたか。

**A** 対象となる小学生約400名分を歳入から減額しています。

**Q** 旧八郷南中学校建物売却収入2億5000万円の内容は。

**A** 茨城県立特別支援学校として茨城県に売却予定である、旧八郷南中学校の建物売却収入です。4月に仮契約をし、市議会・県議会の議決を得た後、本契約していく考えです。また、土地については無償の賃貸借契約を予定しています。

## 平成29年度 石岡市の予算

会計名	歳入歳出予算額
一般会計	321億6,000万円
特別会計	
国民健康保険特別会計	105億8,612万3千円
下水道事業特別会計	23億1,208万1千円
駐車場特別会計	2,568万2千円
農業集落排水事業特別会計	3億3,147万1千円
霊園事業特別会計	1,857万8千円
介護保険特別会計	72億1,269万4千円
介護サービス事業特別会計	3億2,374万4千円
後期高齢者医療特別会計	7億7,260万2千円
水道事業会計(支出)	8億7,125万9千円

## その他の質問事項

- 職員研修経費
  - ふるさと応援寄附経費
  - 新庁舎建設事業
  - 政策アドバイザー報酬
  - 街路灯設置工事
  - 子どもの学習支援事業委託料
  - 敬老会事業委託料
  - 生涯現役プラチナ応援事業委託料
  - 石岡地方斎場組合負担金
  - 青年就農給付金
  - 観光対策経費
  - 道路ストック総点検委託料
  - 急傾斜地崩壊対策事業
  - 公園長寿命化改修工事
  - 消防団員報酬
- 小中学校校務用コンピュータ整備事業
- ICT環境整備事業
- 八郷中学校グラウンド改修調査委託料
- 東地区公民館管理運営経費
- 地方交付税の算定方法を  
予算委員会の審査内容を議長に報告するにあたり委員長は、「審査における提言や問題点を精査・検討し、まちづくりに向けた着実な執行をお願いする」と提言しました。

**8月7日 月**

午後7時から(受付:午後6時30分から)

■会場:八郷総合支所 1階会議室

**8月8日 火**

午後7時から(受付:午後6時30分から)

■会場:石岡市民会館  
エントランスホール

議会報告会では、

- ①各常任委員会の活動状況の報告
  - ②市民の皆さまとの意見交換
- を予定しています。



**8/7(月)  
8/8(火)**

**石岡市議会  
議会報告会**

**開催決定!**

石岡市議会では、開かれた議会を目指し、市民の皆さまとの情報の共有化、さらには市民の皆さまのご意見を議会活動に反映させるため、「議会報告会」を開催します。「議会報告会」では、各常任委員会(総務・教育福祉環境・経済建設消防)の活動状況について報告します。事前の申し込みは必要ありませんので、ぜひお気軽にお越しください。

»»» 議会を傍聴してみませんか «««

石岡市議会では、本会議と各常任委員会を一般公開しており、どなたでも議会の傍聴ができます。傍聴をご希望の方は、石岡市議会ホームページ、または、議会広報紙等に掲載される会議案内にて日程をご確認のうえ、本会議は八郷総合支所4階議場の「傍聴席入口」まで、各常任委員会は八郷総合支所4階の「議会事務局」までおいでください。なお、傍聴は先着順となります。



**平成29年**

**第2回定例会  
のお知らせ**

第2回定例会は、この日程で開催する予定です。なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、仮設庁舎本館2階ロビー、八郷総合支所1階ロビー、まちかど情報センターで中継をご覧頂けます。



月日	曜	主な内容	場所	放映
6月 6日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
12日	月	一般質問	//	//
13日	火	一般質問	//	//
14日	水	一般質問	//	//
15日	木	議案質疑	//	//
16日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
19日	月	総務委員会	//	//
20日	火	経済建設消防委員会	//	//
21日	水	議会改革推進特別委員会	//	//
22日	木	議会運営委員会	//	//
23日	金	議案の採決など	本会議場	有